



# おづっこ



おもいを伝え合う子 つづける子 つよくなやかな子 ところあたかな子

## 行事を節目に

# 自分を成長させよう

～小津小学校は、満 151 歳を迎えます～

ようやく朝夕が過ごしやすくなり、秋風が感じられるようになりました。学習、そして運動に最適な季節の到来です。本校でも、国スポの観戦を皮切りに、校外学習、運動会、修学旅行…と、子どもたちの成長のきっかけとなる行事が目白押しです。活動そのものも大切ですが、そこに至る準備や練習、そして活動後の振り返りが、子どもたちの成長にとって重要なカギとなります。実際、人生は思い通りにいかないことのほうが多いものです。さまざまな体験を通して、仲間とともに学び合い、乗り越えていくおづっこたちの姿が見られることを楽しみにしています。



さて、小津小学校の創立記念日は10月13日です。昨年度は創立150周年の記念式典がありました。ここで、もう一度小津小学校の歴史について振り返ってみましょう。

小津小学校は明治7年(1874年)に、杉江に久敬(くけい)学校、山賀の慶先寺(きょうせんじ)に知道(ちどう)学校、三宅の照養寺(しょうようじ)と蓮生寺(れんしょうじ)に醴泉(れいせん)学校の3つの学校が開校したのが始まりです。その後、明治34年(1901年)10月13日に、現在の小津小学校の場所に小津村立小津尋常小学校が建てられました。当時の児童数は331名、学校を建てるのに必要な費用は、すべて地元の方々の寄付によって建てられたそうです。第1次・第2次世界大戦を経て、昭和30年(1955年)5月には、滋賀県下で初めてというプールの竣工式が行われています。また、本校のシンボルツリーである前庭の松の木は、現在の場所ではありませんが、明治34年に学校が建てられた時以来のものだそうです。

小津学区の人々が、教育のために尽力されたことが伝わってきます。児童の皆さんは、その思いを継いで学んでいるということを忘れず、これから始まる様々な行事や活動に一所懸命取り組んでいきましょう。(文責：植村)



### 健やかな おづっ子を育てために (お願い)

教職員が生き生きと働くことができ、子ども一人ひとりと向き合う時間を確保するために、保護者・地域の皆様に再度のお願いです。

本校では、限られた勤務時間の中で、全ての児童とその保護者の皆様に対し、出来る限り丁寧な対応を心掛けています。教職員の勤務時間は原則8時20分から16時50分までとなっておりますので、緊急の対応を除き、時間内での対応にご協力くださいますようお願いいたします。